**２０２４年度全国自然保護講座IN 千葉南房総　実施要領**

日本勤労者山岳連盟

自然保護委員会

日時　２０２４年６月１５日（土）～１６日（日）

場所　千葉県南房総市久枝569 いとうRYO　☏ 0470-57-2113

開催テーマ　主題「ネイチャーポジティブの実現が山の生物多様性を守る」

　　　　　　副題　～山の生物多様性を保全するためのOECMの推進～

開催の趣旨

昨今、山岳自然環境やその地域の生態系を取り巻く状況はここ数年で大きく、かつ急速に変化してきている。２０２０年のこの集会では初めて「地球温暖化がもたらす山岳自然の劣化」と言うテーマで開催されている。CO₂等の排出ガスによる気候変動が山岳の自然生態系に様々な劣化を招いていることが明らかになっている。また、気候変動と密接に関連する生物多様性の劣化についても、深刻な課題と認識されるため、気候変動対策と生物多様性の保護対策は車の両輪のように相互に補いながらその対策を立てていくと言う考えが、今や国際的に主流の考え方となっている。

本講座においては、これを解決するための方策としてネイチャーポジティブという考え方を基に、環境省が提唱する３０ｂｙ３０やＯＥＣＭという手法を用いて、我々山岳団体がどのように山岳自然環境を守っていくことができるかを検討したい。

スケジュール

１５日

　　１２：００から受付

　　１２：３０　　開会

　　１２：３５　　開催主管　　千葉県連理事長あいさつ

　　１２：４５　　主催者挨拶　日本勤労者山岳連盟自然保護委員長

　　１３：００　　講演　「山岳域のネイチャーポジティブの実現に向けて」

　　　　　　　　　　　　　講師　東邦大学准教授

日本山岳会理事長　下野綾子

　　１４：３０　　話題提供　「日本の環境省が推進するＯＥＣＭの動向と山岳自然

環境の保全にどのように貢献できるか」

　　　　　　　　　　　　　　　　　徳島県連　自然保護委員　片山博之

　　１５：１０　　休憩

　　１５：２０　　各県からの報告　　7県程度（各１2分程度）

　　　　　　　　　　　千葉県連（菅井）　東京都連（安田）　埼玉県連（瀬下）

　　　　　　　　　　　静岡県連（竹本）　滋賀県連（近藤）　徳島県連（片山）

　　　　　　　　　　　ZOOMによる発表　大阪府連（澤村）　奈良県連（高橋）

　　　　　　　　　＊なお、現在の発表者は自然保護委員が在籍する都府県連であり、各地方連盟の報告希望が多ければ、代わることもありうる。

１７：４５　　各県の報告終了

残りは次の日に京都府（平尾）含め４県程度を行う

　１８：１０　　夕食　　（同じ会場で懇親会）　＊懇親会費は参加費に含まれる

　　２０：００まで

　　１６日

　８：３０　　各県からの報告

　９：１５　　終了

　９：２０　全体会　第１　山岳地域の希少種等をどう保護保全するか

　　　　　　　　　　第２　気候変動による影響を考える。

（亜高山帯、高山帯の動植物減少。外来種問題など）

　　　　　　　　　　第３　山岳地帯の開発とどう向き合うか。各地の取組み

　　　　　　　　　　　　　生物多様性国家戦略をどう活かすか。

　　　　　　　　　　３つのテーマについてのパネルディスカッション

　１０：２０　全体会報告

　１１：００　自然保護講座の総括　　山本自然保護委員長か労山会長

　１１：２０　閉会のあいさつ　　浦添会長か山本委員長

　　午後

　１２：１５頃から　鋸山登山オプションハイキング（希望者を募る）

　１５：００頃　最寄り駅で解散

参加費用：９，０００円（１泊２食宴会費込）　交通費は各自負担

連絡先（お問い合わせ先）

　　　日本勤労者山岳連盟自然保護委員長　山本尚徳

　　　Email：climbers\_nao@yahoo.co.jp

　お申し込み先：日本勤労者山岳連盟

　　　　　　　　Email : jwaf@jwaf.jp

申し込み締切　２０２４年６月５日（水）